

第8高射特科群改編行事に参加して

東播支部（支部長 石田 真一）は、令和6年3月23日に第8高射特科群に新しく導入されたアドックス（方面対空戦闘指揮装置）の運用を目的とした改編行事に参加した。

改編日は3月21日であったが、行事としては休日の23日(土)に行い、近隣市町長、各市の防衛協会会長、家族会会長、隊友会会長、駐屯地のOB会である青桜会会長及び青桜会会員数名、三菱電機から参加者の下行われた。

当日はあいにくの雨模様となったため、行事をグランドから体育館に移し、終始厳正で引き締まった雰囲気の中で執り行われました。

行事の中で第8高射特科群長 栗田1佐、第302高射運用隊長 高橋3佐の挨拶においては、今後方面隊の対空戦調整所、方面対空戦闘指揮所としての機能を発揮し、各師・旅団に対する対空戦闘指揮を担う責任の重さを我々参加者にも伝わるほどの強い気概で感じさせてくれました。



協力会による記念品授与



参加された来賓の皆様と隊員との集合写真

行事終了後は、グラウンドに配置している機材の説明、祝賀会食を行い終了となりました。



アドックス（方面対空戦闘指揮装置）お披露目



祝賀会食

今、自衛隊は大きな変革期を迎えています。各駐屯地で様々な改編行事が行われており新しい自衛隊、新しい組織、新しい運用が始まろうとしています。

我々隊友会は、現職の隊員が地道に努力して新たな組織で十分な力を発揮できるように必要な協力は惜しまず支援をしていきたいと思えます。

それは、これから始まる家族支援もその一つであり、隊員が安心して任務に邁進できる体制を陰ながら支えることが隊友会の使命の一つと考えています。

東播支部 事務局長 細貝 寛徳